

大乳商通信

(第15号)

発行所 大阪府牛乳商業組合
大阪市西区北堀江 3-6-28
Tel 06-6538-3061 Fax 06-6538-3067
発行者 理事長 箕田 成乃亮

発行日
平成31年2月14日

平成31年 新年理事会・互礼会を開催

1月26日(土) 平成31年新年理事会を・互礼会を開催

理事出席者21名(うち委任状2名)

来賓として、大阪府中小企業団体中央会 谷山真記子事務局次長、株式会社酪農乳業速報編集部 柳沢元彦氏の参席をいただき、理事会議事進行の後、新年互礼会(懇親会)に入りました。

箕田理事長、来賓の大阪府中小企業団体中央会 谷山真記子事務局次長の挨拶に続き、小松相談役の乾杯発声により和やかに歓談の運びとなり散会いたしました。



(大阪府牛乳商業組合 箕田理事長) (大阪府中小企業団体中央会 谷山様)



(大阪府牛乳商業組合 新年理事会)

平成31年 年頭所感

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年9月に小松前理事長より代表理事を引き継ぎ、同時に小松理事長の下で進めてまいりました各種改革も継続して引き継がせて頂きました。

以来、広報部会においては組合ホームページのインターネット上へのアップを行い、活性化部会の皆様には、何かとご尽力を頂き2月に牛乳に関する勉強会を開催する運びとなりました。これもひとえに皆様方のご協力のおかげと考えております。

しかし、残念ながら昨年度も仲間の減少が止まりません。このことは我々だけでなく、全国的な問題でもあります。その結果私共の上部団体としてまいりました全国牛乳商業組合連合会(全乳連)も昨年の九月を持ちまして解散することとなりました。今後は、各県の商業組合が単独で或は個別に連携をして活動をしていくこととなります。

そんななか大阪府牛乳商業組合の存在意義をいかに高めるか、私共の得た結論は、私たちの大阪府牛乳商業組合の知名度を上げることです。知名度を上げることによって、組合の存在価値を認めることにならないかと考えてみました。

本年は、役員一同大阪府牛乳商業組合の知名度のアップにかけることといたします。

皆様方のご支援ご協力を切にお願い申し上げますと共に会員諸氏のさらなるご発展を祈念いたしまして年頭の所感とさせていただきます。

大阪府牛乳商業組合
理事長 箕田 成乃亮

活動報告

三役会

平成30年11月9日(出席者 役員7名、中央会 谷山次長、先生方4名)
○ 今期の組合支援事業の打合せ

ホームページの役員情報を更新し、新着情報も組合で更新できるようにする。

○ 新年理事会、互礼会

平成31年1月26日(土) リーガロイヤルホテル
平成31年1月8日 (出席者 役員7名)

○ 全乳連解散、残余金分配および出資金返金について

残余財産分配金 1,333,706円
解散による出資金返金 780,000円が振込まれたことを報告。

活性化部会

平成30年10月23日 (出席者 7名)

○ 組合ロゴマーク作成について

○ 組合ホームページについて

○ 勉強会について

12月11日 (出席者 6名、中央会 谷山次長 及び照参会 先生方4名)

○ 平成31年2月23日(土) 開催の勉強会(研修会)について

・ テーマ 「牛乳アドバイザー認定研修会」とする。

・ 会場 リーガロイヤルホテル(15時~18時)

税務署による軽減税率の説明 (15時~16時)

牛乳についての知識の勉強 (16時~18時)

・ 認定書を受講者へ発行するため、作成準備を進めておくこと

・ 開催迄に、宮本教授(研修会講師)と内容や段取り及び意識確認。

・ 多数の人に出席してもらおうよう早めの周知をする方がよいので

新年互礼会の案内状に勉強会開催のお知らせを記載すること

牛乳に関する研修会 開催のご案内

平成31年2月23日(土)

リーガロイヤルホテル光琳の間(15時~18時)

● 15時~16時 西税務署による 軽減税率説明会

● 16時~18時 牛乳アドバイザーについての研修会

(講師・・・くらしき作陽大学食文化学部長 宮本 拓先生)

組合員の皆様、奮ってご出席ください!!

みんなで予防インフルエンザ

- ① 外出後の手洗い、うがいを徹底
- ② 予防接種を受ける
- ③ 流行期は人混みを避ける
- ④ 部屋の湿度を保つ
- ⑤ 栄養と休養を取る、無理をしない



牛乳店頭価格、値上げで190円台に上昇へ

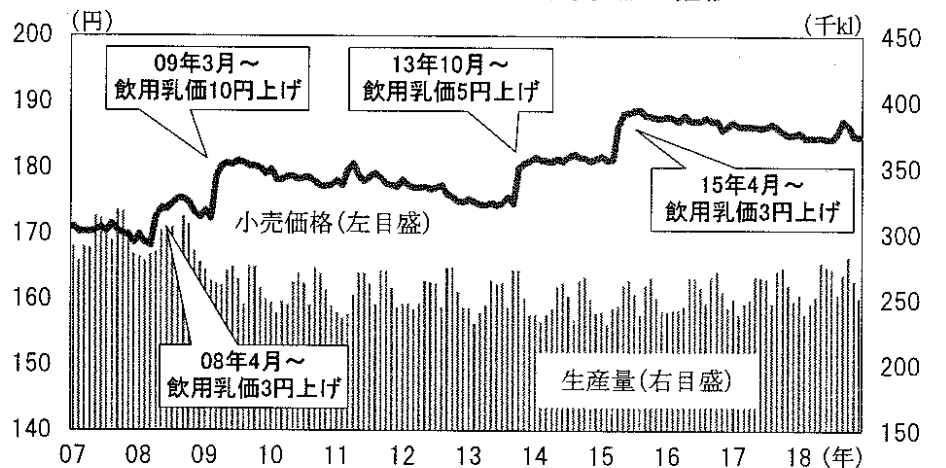
大手乳業メーカー3社は4月1日から、揃って牛乳の価格を1本(900~1000ミリリットル)当たり10円程度引き上げる。飲用向け乳価の値上げ(1ℓ当たり4円)が最大の要因で、他の乳業も追随する見通し。店頭での平均価格(税抜き)は190円台に上昇しそうだ。

Jミルクがホームページで公表している牛乳類の販売速報によると、現在の牛乳の価格は180円台半ば。大手乳業以外にも10円程度の値上げとなれば、4月以降の価格は190円台半ばまで上昇するとみられる。

ただ、中小乳業は大手乳業に比べ、量販店との力関係が劣るのが実態。過去の価格改定時でも、上げ幅は大手のレベルに届かなかった。農水省は昨年3月に公表した牛乳・乳製品の「適正取引推進ガイドライン」の中で、小売サイドが、乳価や物流費などコスト増加の製品価格転嫁を認めず、一方的に価格を据え置くようなケースを「問題となり得る事例」として挙げている。今回の価格改定では、早速ガイドラインに沿った公正な取引が求められそうだ。

牛乳の値上げは15年4月以来4年ぶり。この10年余りでは5回目となる。過去には値上げ後に消費が大幅に落ち込んだこともあり、4月以降の消費動向に注目が集まりそうだ。

牛乳の小売価格と生産量(消費量)の推移



(日刊 酪農乳業速報 2019年2月8日 第11741号より抜粋)

「牛乳組合からのお願い」
大阪府食品国民健康保険料は 毎月25日迄に!

第8ブロック 寺本 健氏 御令室
『光子』様
平成三十年八月三十一日に
七十五才にて 逝去されました。
謹んで ご冥福をお祈り申し上げます

牛乳の店頭価格について
地域差があるにしても、
これでいいのかと
疑問に思います !!!!!

【編集後記】
今年度は、四月に乳価改定、十月には消費税増税といろいろと厳しい年になりそうですが、皆様と連携し、より良い方向を見つけていきたいものです。
最後に、大乳商通信の発行が滞っていたこととお詫び申し上げます。

広報部長 藏立 稔

大阪府牛乳商業組合のホームページを開設

『大阪府牛乳商業組合の変遷』『大乳商通信』の過去発行分をアップしております。
一部準備中の項目がありますが、順次更新いたします。

是非 ご活用ください

HPアドレス : <https://osaka-milk.or.jp/>

